

枝鷲



ふるさとの温もりを胸に世界へ

ESASHI HIGH SCHOOL Guidebook 2025



新しい自分に出会う場所、それが枝幸高校！

北海道枝幸高等学校校長 小原 茂

人は毎日成長し、新しい自分になっていきます。昨日までの自分とは違う、新しい一歩を踏み出したその瞬間は、まるで誕生日のよう。枝幸高校で、あなたの可能性を広げる冒険を始めませんか？
この学校では、これまで続けてきたことをもっと深めることも、新しいことにチャレンジすることも、どちらも応援します。
枝幸町の豊かな自然とあたたかい地域の人々に囲まれて、一生の宝物を見つけましょう。

枝幸高校の魅力

少人数だからこそ、一人ひとりを大切に！

先生がしっかりと生徒のことを理解し、全力でサポートします。アットホームな雰囲気の中で安心して学べます。

最新のICT環境で楽しく学ぼう！

道内でもトップクラスの充実した設備を活用し、授業がもっと分かりやすく、もっと楽しくなります。

公営塾でしっかり学習サポート！

放課後や長期休みには「公営塾」で個別指導が受けられます。進学や学習の悩みにもしっかり寄り添います。

地域がみんなの学びを支えてくれる！

「えさし探究」では、地域の方々が学びの伴走者になり、一緒に成長を見守ってくれます。

枝幸高校で、あなたの可能性を最大限に引き出し、新しい自分に出会いましょう！

枝幸高校は、町を支える生徒の育成を目指します。

地域に根付く。

目指すべき学校像(スクール・ミッション)

- (1) 地域の高校として地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成
- (2) 郷土を愛するとともに、地域産業の持続的な成長を担う職業人に求められる資質・能力を身に付けた生徒の育成
- (3) 主体的に学習意欲や基礎的・基本的な知識および技能を身に付けた、自立的な生徒の育成
- (4) 伝統・文化を尊重しつつ、幸せを次世代へつなげるグローバルな生徒の育成



三つの方針(スクール・ポリシー)

- (1) **育成を目指す資質・能力に関する方針(グロデュエーション・ポリシー)**
 - 志を強く持ち、主体的に学び考える力
 - 対人基礎力を高め、仲間と協働し、課題を解決する力
 - ふるさとを学び、愛し、未来の地域創造に貢献する力
- (2) **教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)**
 - 生徒の実態や地域の要望等に応じた適切な教育課程の編成
 - 生徒の適正・能力や多様な進路に応じた教科・科目選択群の設置
 - 地域社会等、学校外の教育資源の有効活用
- (3) **入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)**
 - 自己の進路実現に向けて、努力し、挑戦する生徒
 - 多様な考えを受け入れ、人間関係を築いていく生徒
 - 体力の向上、心身の健康の保持増進に努める生徒



総合的な探究の時間 “えさし”だからできる校高の3つの強み

01

北海道
MA+CHプロジェクト

「学校×地域」を 最大限生かした学び

地学協働コーディネーターが、地域と学校を
MA+CHさせ、地学協働体制の構築により、
多様な地域学校協働活動を支援します。

地域全体で地域の未来を担う人材を育成し、
持続可能なまちづくりへ

学び舎 **MA+CH** 地域
MANABIYA CHIKI
Mind to Ascent (地学協働の意識の向上)
Building Collaborative System in Hokkaido
(協働的な体制構築)

02

えさし探究



えさし
探究



校幸高校では、総合的な探究の時間を「えさし探究」とし、主体的に学ぶ姿勢を育てています。課題を設定して考察を深め、自らの力で最適解を見つける学習を通して、めまぐるしく変化する社会に対応できるよう、「答えのない課題に向き合う力」を養います。

03

キャリア教育

職業ガイダンス

さまざまな分野の専門家を
招き、職業観を身につけます。



就職者特別講習

3年生の就職希望者向けに
志望理由書の作成や面接指
導を行います。



進路探究

自己の将来について真剣に
考え、高い志と夢を持ち、その
実現のために努力する姿勢
を身に付けます。



「探究的な学び」で地域に貢献できる人材を育成する

人と人を
知識と経験を
努力と結果を
今と未来を

繋ぐ

「知識」と「思考」

単なる知識の習得にとどまらず、
「なぜそうなのか」「どうすれば
よいのか」の宿題の頭で考える力
＝思考力の育成を重視しています。

「地域」と「未来」

探究学習やキャリア教育を通して、
地域の魅力を再発見していきます。
生まれ育った地域やこれまで支えて
くれた人々とのつながりを大切に、
自分の未来、そして地域の未来を考
えていきます。

「自主性」と「挑戦」

探究学習のスタートは好奇心！
つまり、自分の「好き」や「興味関心」
から始まります。自分が見つけた
問いについて深く追究し、挑戦する
姿勢を身につけます。



宿泊研修での探究学習



鹿島大学との連携授業



総合的な探究の時間での様子

大学合格状況（過去4年間の実績）

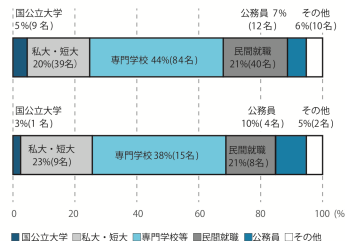
国公立大学/9名

公立千歳科学技術大学 理工学部
名寄市立大学 保健福祉学部看護学科
室蘭工業大学 理工学部システム理化学科
室蘭工業大学 理工学部創造工学科
北見工業大学 工学部地域未来デザイン工学科
旭川医科大学 医学部看護学科
弘前大学 農学生命科学部 分子生命科学部

私立大学/39名

札幌学院大学 札幌保健医療大学
札幌大学 北海道情報大学
日本医科大学 北海道文教大学
北翔大学 東北芸術工科大学
日本医療大学 北海道文教大学
育英館大学 日本赤十字北海道看護大学
札幌国際大学 北星学園大学
北海道国際大学 北海道女子短期大学
札幌大学 北海道科学大学 北翔大学短期大学部

進路決定状況



枝高の生きたICT教育

枝幸高校では、生徒のタブレット端末を効果的に活用して学習を進めています。

また、各ホームルームや講義室には電子黒板が設置されており、ICT機器が十分に整備された環境のもとで学ぶことができます。

生徒の1人1台端末！ 授業、講習、進路活動、行事・・・さまざまな場面でタブレットを活用



整備されたICT環境

- ・プロジェクター
- ・電子黒板(スクリーン式・移動式)
- ・Apple TV
- ・Google Chromecast

- ・タブレット保管
- ・充電用キャビネット
- ・校内Wi-Fi環境
- ・スタディサプリ

枝幸町からの支援で
負担ゼロ！

生徒主体の深い学びが可能に

枝高の生活では多様な場面でICT機器を使いこなします



授業でも！

教室に設置されたプロジェクターや生徒のタブレットを使用し、デジタルコンテンツを使用しながら、理解しやすい授業が展開されています。

自宅でも！

タブレットを使って課題の提出や授業資料の閲覧ができ、長期休業期間などにおける自宅での学習をサポートします。また、スタディサプリを活用することで、基礎から受験対策まで、個別最適化した学習を行うことができます。

その他の場面でも！

進路学習で自分にあった進学先や就職先を調べたり、探究学習で他の生徒と協働してプレゼンテーションを作成したりと、多くの場面でタブレットやインターネット環境を活用しています。

学校祭など行事でも大活躍！



枝高の1日と3年間

1年生の時間割の例

	月	火	水	木	金
8:25～8:35	朝読書				
8:35～8:45	SHR(出席確認・連絡)				
1時限目	家基	体育	情報Ⅰ	化基	数学A
2時限目	英コミⅠ	論表Ⅰ	数学A	論表Ⅰ	化基
3時限目	音楽Ⅰ	数学Ⅰ	音楽Ⅰ	公共	現国
4時限目	公共	言文	英コミⅠ	言文	家基
昼休み					
5時限目	数学Ⅰ	保健	現国	数学Ⅰ	英コミⅠ
6時限目	情報Ⅰ	総探	LHR	総探	体育

8:25～8:35

朝読書

枝高の1日は、
生徒と先生が一緒に
本を読み、落ち着いた
雰囲気が始まる！



- 基礎・基本から応用力まで、授業・講習・スタディサプリを通して生徒一人一人に合わせて学びの土台を作ります。
- 実技を行う科目では、体験的に学びながら広い分野にわたる能力を育成します。
- 総合的な探究の時間では前頁のえさし探究以外にも、進路探究、社会人教育などを通して自身の将来について考え、社会の一員になるのにふさわしい能力を身につけます。
- 枝高ではSHR前に読書の時間を設定しています。また、全員で同じ内容の新聞記事を読み解き、読解力を養う「朝新聞」活動を週に1度行っています。
- 部活動、講習、個別指導など目的を持ち充実した放課後を過ごします。

生徒の個性に合わせた選択科目の設置

令和8年度入学者教育課程表

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
現国	言文	公共	数学Ⅰ	数学A	体育	保健	化学基礎	音楽Ⅰ	英コミⅠ	論表Ⅰ	家基	情報	総探	LHR															

1年生

必修科目を中心に基礎科目を学びます。

論理国語	地総	歴総	体育	保健	生物基礎	物理基礎	英コミⅡ	数学Ⅱ	数学B	情報処理	簿記	音楽Ⅱ	総探	LHR
------	----	----	----	----	------	------	------	-----	-----	------	----	-----	----	-----

2年生

1年生の内容をより発展させた内容を学びます。

数学が商業の選択科目があります。

国語表現	地理研究	英コミⅢ	体育	政経	文学研究	数学研究	化学	情報処理	簿記	音楽Ⅱ	総探	LHR
------	------	------	----	----	------	------	----	------	----	-----	----	-----

3年生

進路実現に向けて、充実した選択科目を設置しています。

入試科目や進学の学習、就職後のスキルアップにつながる科目を選択できます。

熱心な教師陣による手厚い指導、活力のある放課後



【進路講習】

枝幸高校では大学進学を目指すみなさんを「とことん」サポートします。講習や模試の実施はもちろん、各講習担当の先生がセレクトした参考書・問題集を厳選し、どのように勉強すればよいかのアドバイスも行います。また、講習と公営塾は連携しています。講習のアフターフォローも公営塾に通えばバッチリです。

また、3年生に対しては小論文の講習・添削も行っており、総合型選抜など様々な入試形態に対応できるような手厚い体制になっています。

【主な講習内容】

- 私立大学一般入試～大学入試共通テスト対策
- 1・2学年 国・数・英・理
- 3学年 国・数・英・理・社
- 小論文講習・添削指導
- ALTによる英会話

在校生からのメッセージ



校高の大きな行事として「校高祭」と「スポーツフェスティバル」があります。校高祭は例年2日間におたり、各クラスのダンス発表、模擬店や有志発表があります。スポーツフェスティバルは各クラス対抗で競技を行い、去年は特にバレーボールが白熱しました。

これら二つの行事は主に生徒会が運営しています。生徒会の主な活動は週に一度集まり、学校行事や校高祭がより良い学校になるにはどのようにすればいいかを話し合います。生徒会は堅苦しいというイメージを抱けがちですが、校高祭の生徒会が楽しく和気あいあい活動しています。

他にも部活動や公営塾など充実した学校生活を送るための活動が豊富にあるので、ぜひ入学してください。待っています!!

安藤葉月(歌登中学校)

校高高校の先生方はいつも親身になって相談に乗ってくれて、授業もわかりやすく楽しいです。校高高校は部活動も盛んで、運動部も文化部もみんな自分の好きなことに一生懸命取り組んでいます。勉強だけでなく仲間とともに楽しく成長できる環境が整っています。私は女子バレーボール部に所属しており、経験者も初心者も一緒に自分たちのペースで技術向上のため練習しています。先輩後輩の仲も良く、困ったことがあればすぐに助けてくれる温かい雰囲気があります。校高高校での生活は勉強も部活動も充実して毎日自分が本当にあついている。入学がまだ多いけど、もっと学校生活が楽しくなります。一緒に充実した学校生活を通しましょう!

赤坂羽衣(校高中学校)



私が校高のバドミントン部に入ってから良かったと感じるのは、バドミントンの技術向上を実現できたことだけでなく、多くの経験を通し仲間との絆を深められたことです。練習は厳しい時もありますが、その上進した時の達成感は格別です。先輩や仲間と協力しながら練習に取り組むことで、自分の弱点を克服し、新しい技術を手につけることができました。試合で勝った時の喜びは、努力の証だと感じています。そして、部活動を通じて得た仲間との絆は、私にとってかけがえのない宝物です。仲間と一緒に汗を流し、喜びや悔しさを共有することで、学校生活がより楽しく、意味のあるものになっています。皆さんもぜひ、部活動に参加して、自分自身の可能性を広げてみませんか?

吉田航来(校高中学校)



私が校高高校に入学して良かったと感じる場所は2つあります。

1つ目は自分の学習レベルに応じた勉強法があることです。数学では基礎コースと応用コースに分かれています。そのため、より良い学習環境で取り組むことができます。また、わからない問題があっても、私が理解するまでしっかりと先生方は教えてくれます。おかげで苦手だった数学も今では楽しく取り組むことができます。

2つ目は部活動でやりがいを持っていることです。中学校とは異なり多くの部活動の種類があります。私はバレーボール部に所属しました。部活動が良く、先生や先輩方からとても優しく、なので楽しく部活動に取り組むことができます。

ぜひ私達と一緒に楽しい学校生活を送りましょう!!

大林乃愛(歌登中学校)



私が校高高校に入学して感じたことは2つあります。

1つ目は、自分のペースで学習を進められることです。どの教科でも担当教科の先生はしっかり理解するまで教えてくれます。特に数学では標準コースと応用コースの2つのコースに分けられていて、自分ができるレベルを選択し、学習を進められます。

2つ目は、部活動での活動のしやすさです。私はバドミントン部に所属しているのですが、先輩たちが良く教えてくれるので初心者でも入りやすく、とても楽しい部活動となっています。先輩が積極的話し掛けてくれるので、部活動自体もスムーズに進めることができます。この話を聞いて入ってみたいと思った方はぜひ校高高校に入学し最高の思い出を作ってください!!

白取冬樹(校高南中学校)



校高高校に入学して、中学校時代に体験してこなかった初めての部活動、総合文化研究部に挑戦しています。総合文化研究部では学校内での活動だけでなく、オホーツクミュージアムえさと連携して、指定文化財であるエゾシカウオウの生息地調査を行いました。また、夏には目黒泊通の発掘調査に参加予定です。今年の高文連大会ではオホーツク人の食文化について研究をし、発表する予定です。そのため現在オホーツク土器作りを進めているところです。学校内だけでは経験できない活動を通して、日本・北海道の文化について、より知識を深めることができます。

中学校の頃よりも遙かに難易度が高い勉強にも不安がありましたが、授業によってコースが分かれていたり、講習や塾で学ぶことができるので、自分のペースで取り組むことができます。将来のための学力をつけることができます校高です。

山本奈奈(校高中学校)

卒業生からのメッセージ



田畑博登さん(公立千歳科学技術大学に進学)

校高高校に入学してよかったことは、校高だからこそ勉強ができたことです。校高高校は先生と生徒の距離が近いので、他校にはない公営塾もあります。大きな高校や大学では難しいですが、校高高校ではマンツーマンに近い指導を受けられ、私も受験勉強ではお世話になりました。

進路活動で努力したこととは数学、面接試験、小論文の対策です。面接や小論文は授業では行われなかった大変な作業でした。何度も先生方と面接や小論文の練習を行いつつ、共通テストや数学の二次試験対策をするのは大変でした。

私は現在千歳市で一人暮らしをしています。大学では数学や物理学、情報学、電子回路などを広く学び、サークルではアプリ開発や小学生への科学教室などを友人と行っています。大変なこともありますが、日々周囲のレベルの高さや様々な方との交流に刺激を受けながら生きています。大学を通して社会性や専門的な知識と技術を身に付け、社会に貢献できる人材を目指し頑張ります。

檜森菜々花さん(城内信用金庫に就職)

私は城内信用金庫校支店で働いています。卒業して働いている今だからこそ感じる校高高校の魅力や、入学して良かったと思うことが沢山あります。1つ目は校高について知れる時間があることです。総合的な探究の時間で実際に校舎に行き、議事を傍聴するという貴重な体験ができたので、ええ探究で自分たちの地元について深く考えたりと校高を学ぶ機会が沢山あります。卒業してからは、そのような時間がほとんど減っていくと思うのでしっかりと取り組みましょう!町内で働く人はもちろん、進学をする人も面接や授業でも役立つと思います。

進路実現に向けて頑張ったことは、資格取得です。私は情報と簿記を選択していたので、資格を取れる機会が多かったです。授業内で資格に向けた勉強ができたため、みなさんも積極的に受けてみてください!

社会人と高校生では生活が大きく変わることもあり、自分の中で不安や心配がありました。が、焦らず自分のペースで進んでいくことで今は少し余裕が出てきました。仕事と真剣に向き合い、優しい先輩や上司にご指導していただき、精進していきます!



城内信用金庫
校支店



須藤希希さん(弘前大学に進学)

私は弘前大学農学生命科学部分子生命科学科の4年生で、普段は主にウイルスの研究をしています。自分が高校生だったのも実に4年以上前で、いろいろ思い出しながら、自分にとって校高のこんなところが素敵だなと感じた要素を挙げていきたいと思っています。

まず、小・中・高と同級生のメンツがあり変化するしないです。なので、気の置けない友人たちと一緒に過ごせました。高校3年間をリラックスして過ごせるのはいかにもないと思います。

それから、校高は先生たちとの距離が近く、親身になって相談に乗っていただける環境です。自分も大学受験の勉強に関してはいまも面倒を見ていただいている、先生方にお世話になっていないでした。当時の先生方にはとても感謝しています。

自分は今後、修士課程に進んで、ゆくゆくはクワチンの基礎研究に携わることができるような仕事に就きたいと考えています。高校生活をどのように過ごさず、自分の将来がかなり左右されます。大事に、後悔のないように過ごしてくださいね。

日下愛樹さん(校高町漁業組合に就職)

私が校高高校に行ってきたと思うことは2つあります。

1つは、小学校や中学校からの一緒に友人たちと、高校生活を楽しく過ごせたことです。もう1つは、就職活動のしやすさです。地元就職希望の自分にとっては、校高町の求人票が出るたびに教えてくれるので就職先を見つけやすいところや、求人票だけではわからないことなども先生や知人などから聞けるということです。そして、先生方が親身になってサポートしてくれました。

私は、就職時に当たって選択の授業では高専科を選んで、資格をたくさん取得したりと勉強に力を入れてきました。

私は現在、校高漁業組合の共済課で働いていて、主に事務的な仕事をしています。共済課では専門的な知識とスキルが必要で、保険の知識がほとんど私にとってはとても大変でした。今でも失敗や反省点は多々ありますが、上司のサポートのおかげで業務に取り組むことができています。

今後は、知識をもっと身に付け、信頼を得られる職員になれるようスキルアップに努めていると思っています。





部活動紹介

サッカー部

サッカー部は「応援される選手・応援されるチーム」をテーマとし、人数が少ないながらも楽しく、真剣にサッカーを取り組んでいます。最近では、中学校サッカー部と一緒に練習する機会が増えたことで参加人数も多くなり、部活内の雰囲気も確実に良くなっています！一緒にサッカーを楽しみましょう。



バレー部

私たち女子バレーボール部は、明るく活気あふれるチームです！経験者はもちろん、初心者も大歓迎。基礎から丁寧に指導するので、安心して始められます。私たちの部活では毎回ゲームを取り入れることで、技術向上だけでなく、チームワークも大切にしています。私たちと一緒に、青春をバレーボールに捧げませんか？見学・体験入部、いつでもお待ちしております！



硬式野球部

私たち野球部は選手8名、マネージャー1名で活動しています。全道大会出場を目標に日々練習に取り組んでいます。練習では課題を克服するために選手同士でアドバイスをしながら雰囲気よく練習しています。また、技術面はもちろん、挨拶や礼儀といった基本的なマナーにも気を配り活動しています。これからも応援していただける方々への感謝を忘れずに頑張っています。



バスケットボール同好会

私たちバスケットボール同好会は、部員2名で活動しています。中学生とも合同で練習を行ったりしています。社会人の方に教えてもらったり、自分たちで練習内容を考えていたりして、楽しく練習に動んでいます。また、現在部員2名と少ないため、試合には出られない状態となっています。興味のある人は、是非バスケットボール同好会に遊びに来てください！！初心者の方も大歓迎です！



卓球部

卓球部では、地区大会を突破し、全道で良い成績を残せるように基本的な技術から応用技術まで様々なことをし、日々仲間と頑張っています。卓球は、個人競技だと思っている方もいると思います。しかしそんな事はありません。卓球は、チームで協力するのがとても大切なスポーツです。

初心者の方でも、経験のある方も大歓迎です。体験でもいいので、是非来てみてください。

陸上競技部

私たち陸上競技部は現在、2年生2人で活動しています。普段はアップのあと、自分の専門競技の練習を行います。やり投げでは投げ方やフォームの確認、助走練習を行い、より遠くに投げられるよう練習を重ねていきます。また走り方についても、より速く走ることができるように練習を欠かしません。自己記録の更新と全道大会への出場を目標に、これからも頑張っていきます。興味がある人は是非入部してみてください！



音楽部

私たち音楽部は、技術や表現力を高めるだけでなく、演奏を通じて仲間とともに成長することを目指しています。部員全員がトーンチャイム初心者ですが、全国大会出場を目指し日々練習に動んでいます。また、大会だけでなく、地域のイベントや学校内での演奏など多彩な活動を行っています。ぜひ一緒に音楽を奏でられる感動を味わいましょう。入部お待ちしております！



バドミントン部

バドミントン部は3年生4名、2年生8名、1年生2名、マネージャー2名の計16名で活動しています。週に5回体育館での練習に励み、基礎から応用までしっかり取り組んでいます。初心者も経験者も大歓迎で、和気あいあいとした雰囲気の中で、互いに高め合いながら成長しています。興味のある人は是非見に来てください。



総合文化研究部

私たち総合文化研究部は、部員7名で活動をしています。毎年11月に行われる高文連大会に向けて、今年は「オホーク土器」を題材に自分たちで一から土器を作り上げ実際に調理を行い、オホーク人の食文化について更に深掘りすべく活動を行う予定です。また他にも目梨泊遺跡の発掘調査など大変貴重な活動がたくさんあります。ぜひ一緒に活動しましょう！

年間スケジュール

4月

対面式・入学式

5月

宿泊研修、高体連地区大会
高体連壮行会、生徒総会

6月

科目選択ガイダンス
高体連全道大会

7月

就職者特別講習
夏期講習、学校祭

8月

インターンシップ

9月

立ち会い演説会
前期期末考査

10月

見学旅行

11月

進路希望別説明会
中高交流会

12月

冬期講習
スポーツフェスティバル

1月

スキー授業

2月

学年末考査

3月

修了式
卒業式



枝幸

北海道枝幸高等学校

〒098-5822 北海道枝幸郡枝幸町北幸町529-2
TEL(0163)62-1169 FAX(0163)62-3490

北海道枝幸高等学校ホームページ
<http://www.s-esashi.hokkaido-c.ed.jp/>

